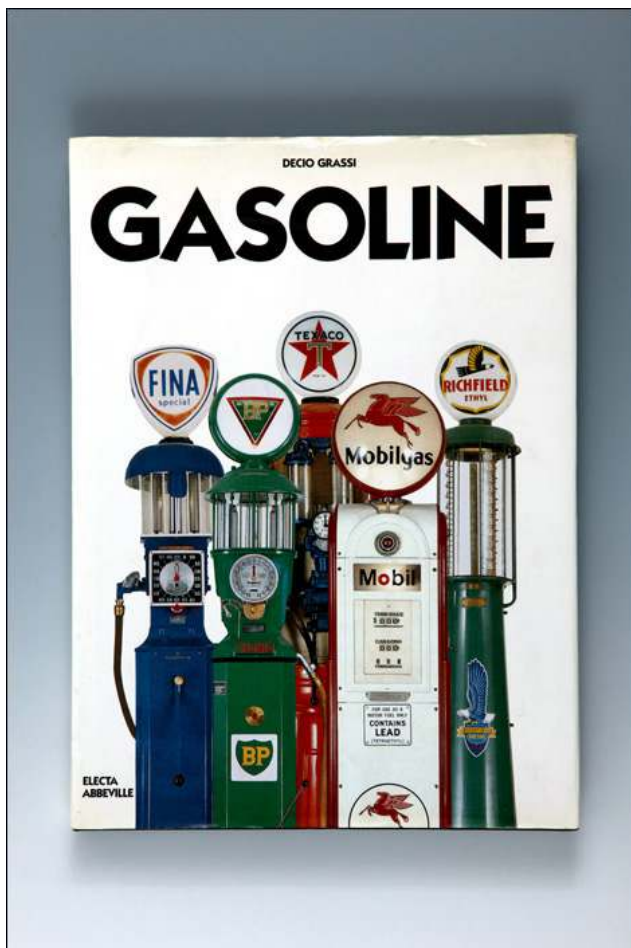


複写での濁った色と明るさをすっきりと補正する

書籍やパンフレット、ポスターなどをデジカメで複写する際、フルオートの設定では色や明るさが適正にならない場合がある。ここでは、「レベル補正」機能で色と明るさを素早く補正し、見た目に忠実な状態に仕上げる方法を紹介しよう。

Photoshop 7.0 ~



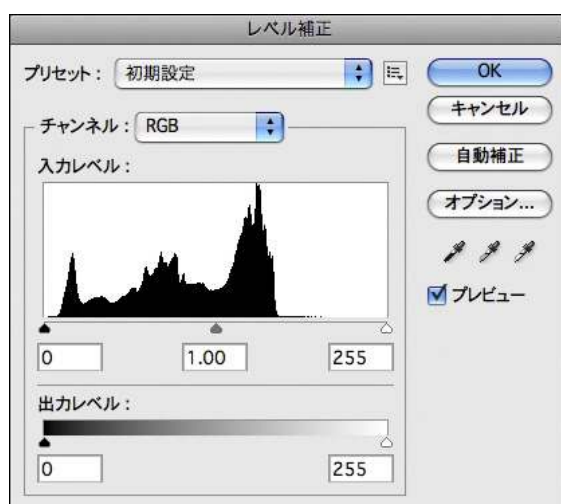
完成画像

STEP
1

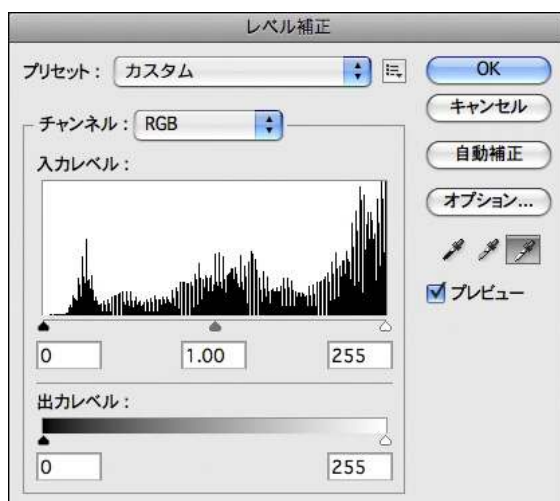
元の写真。露出がややアンダーで、発色はやや黄色が強くなっている。



STEP
2 イメージメニュー→“色調補正”→“レベル補正”を選択する。

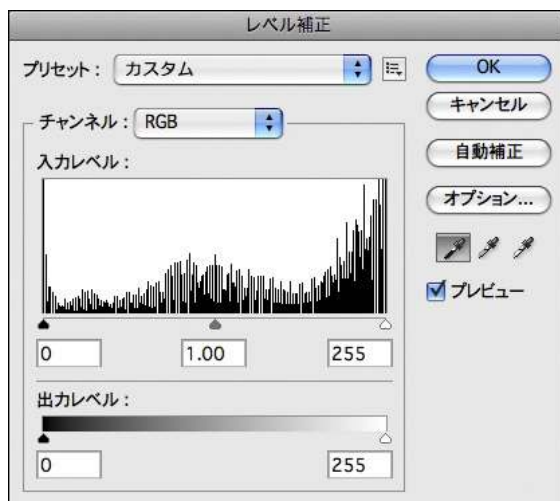


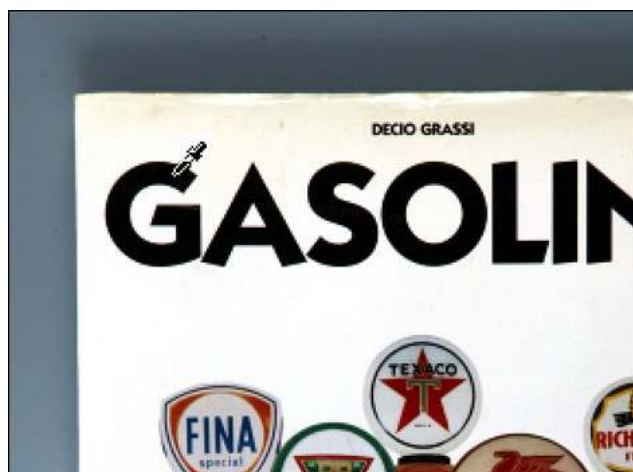
STEP
3 レベル補正のダイアログにある白いスポイトのアイコンをクリックする。これは白色点を指定するためのツールだ。ポインタを写真の中の白い部分に置いてクリックする。すると、写真全体が明るく補正され、同時に色かぶりも除去される。



STEP
4

次に、黒点を指定するための黒いスポイトを選び、写真の上の黒い部分に置いてクリックする。すると、暗部の濃度が引き締まり、全体に適正な色と明るさになる。





STEP
5

完成した写真。見た目にほぼ忠実な状態になった。

